



ひらかわ

# 市議会だより

平成24年  
3月定例会

第26号

平成24年6月15日発行



●今号から議会だよりが横書きに変わりました●

## 目次

◆平成24年第1回（3月）定例会（概要）	2
（審議した議案）	3～5
◆予算特別委員会（平成24年度予算審査）	6～9
◆議決一覧表	10～11
◆市政に関する一般質問より（11議員）	12～18
◆常任委員会所管事務調査報告	19～21
（総務企画・教育民生・建設経済）	
◆議会の動き・編集室から	22

豊かな実りを願って  
（リンゴの花）

発行：青森県平川市議会 編集：平川市議会広報特別委員会

〒036-0104 青森県平川市柏木町藤山25番地6 TEL(0172)44-1111 FAX(0172)44-6988

平川市ホームページ：<http://www.city.hirakawa.lg.jp/> メールアドレス：[gikai@city.hirakawa.lg.jp](mailto:gikai@city.hirakawa.lg.jp)

# 第1回(3月)定例会 予算特別委員会設置

平成24年第1回平川市議会定例会は、3月5日から19日までの15日間を会期として開催されました。

本定例会では、平成24年度一般会計などの予算案（24件）を審査するために議員全員で構成する予算特別委員会が設置され、委員長に齋藤 剛委員、副委員長に小野長道委員が指名推選され、あいさつを述べました。

今回提出された議案は、条例案4件、規約の変更等7件、予算案24件、補正予算案16件、報告2件、請願1件でした。また、最終日には平成24年度補正予算案2件が追加議案として提出されました。

これらを慎重に審議した結果、議案第51号は、記名投票により賛成多数で原案可決となり、議案第1号、第10号、第11号、第12号、第13号は起立採決の結果原案可決、請願第1号は起立採決の結果不採択となり、その他の議案については全会一致で原案可決または原案承認となりました。



## 【会期日程】

- 3月5日(月) 本会議
- 3月6日(火) (議案熟考のため休会)
- 3月7日(水) 常任委員会
- 3月8日(木) (議事整理のため休会)
- 3月9日(金) 本会議(一般質問1日目)
- 3月10日(土) (休会)
- 3月11日(日) (休会)
- 3月12日(月) 本会議(一般質問2日目)
- 3月13日(火) 予算特別委員会
- 3月14日(水) 予算特別委員会
- 3月15日(木) 予算特別委員会
- 3月16日(金) (議事整理のため休会)
- 3月17日(土) (休会)
- 3月18日(日) (休会)
- 3月19日(月) 本会議

# 審議した議案

## 条例案・条例改正案

### ●平川市介護保険条例の一部を改正する条例案

（平成24年4月1日から施行）

第5期介護保険事業計画期間における第1号被保険者の保険料率を定めるため。

#### 質 疑

**問** 今回の改正のポイントは。

**答** 第1号被保険者保険料基準額が960円増となる。要因として財政安定化基金借入金償還、特別老人ホーム開設、要介護認定者数増の見込みである。

**問** 所得段階の細分化及び高所得者保険料率引き上げに関する市の見解は。

**答** 平川市においては基準額以下の方が約80%を占め、高所得者が少ない状況にあるため、保険料率の比率を変えることによる効果と影響額について限界があり慎重な議論が必要である。

#### 反対討論あり

介護保険料率引き上げに高齢者負担は限界であることから反対する。

#### 賛成討論あり

介護サービスを必要とする人々の要望に応えるために必要な金額であるため賛成する。

### ●平川市スポーツ振興審議会設置条例の一部を改正する条例案

（公布の日から施行）

スポーツ基本法の施行に伴い、平川市スポーツ振興審議会の名称を改め、その他所要の改正を行うため。

### ●平川市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案

（平成24年4月1日から施行）

道路法施行令の改正に伴い、道路占用料の額を改定し、及びその他所要の改正を行うため。

### ●平川市国民健康保険診療施設条例の一部を改正する条例案

（規則で定める日から施行）

平川市国民健康保険診療施設に平川市国民健康保険碓ヶ関診療所を加え、その他所要の改正を行うため。

#### 質 疑

**問** 指定管理者制度、診療開始時期、診療報酬など議員への説明が不十分ではないか。

**答** 条例改正などがある場合、直営・指定管理制度どちらもできるような条文内容にする県の指導、開設日は予想であるため申請手続きの進行状況により早まる可能性があることが理由である。

## そ の 他

### ●青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合同約の変更について

（平成24年4月1日から施行）

構成団体である公立金木病院組合が平成24年3月31日をもって解散することにより、青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合同約の変更について関係地方公共団体と協議する必要があるため。

### ●市道路線の廃止について

道路法第10条第1項の規定に基づき、市道の路線を廃止するため。

杉原北原3号線	157.0m
杉館松橋10号線	273.0m
葛川大川添2号線	175.8m
葛川大川添3号線	138.5m

#### 質 疑

**問** 杉原北原3号線廃止後の計画は。

**答** 行き止まり部分について㈱ヤマダイに売却する。

### ●市道路線の認定について

道路法第8条第2項の規定に基づき、市道の路線を認定するため。

杉原北原3号線	122.0m
柏木町東田19号線	164.0m
柏木町東田20号線	67.4m
原大野線	20.6m

#### 質 疑

**問** 原大野線を市道認定後に拡幅できないか。

**答** 道路拡幅工事の前提として、町会で必要な土地購入をして市に寄附していただくこととなる。

### ●農地災害復旧事業の施行について

平成23年9月17日から19日にかけての豪雨災害により被災した農地の災害復旧事業を、市直営事業として施行するため。

唐竹芦毛沢23-1 畑 0.04ha

### ●市有財産の無償貸付について

市有の建物をあすなろ理研株式会社は無償貸付けするため。

貸付建物	旧平川市立小国小・中学校校舎1階
貸付条件	平川市との共同研究による「ひらかわそばもやし生産事業」の用に供する
貸付期間	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

#### 質 疑

**問** 事業期間は何年か。有償貸付への移行も想定しているのか。

**答** 3年後に自立できるだけの販売高確保を目標としている。有償貸付は現在想定していない。

### ●平川市尾上農村環境改善センター「さるか荘」及び平川市ふるさとセンターの指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について

平川市公の施設の指定管理者の指定等に関する条例第3条及び第4条の規定に基づき、指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について議会の議決を求めるため。

指定管理者の指定	有限会社おのえ企画
指定管理者の管理の期間	平成24年4月1日から平成27年3月31日まで

#### 質 疑

**問** 当該施設の経営状況は。

**答** 23年度は震災の影響により赤字ではないが極めて厳しい状況である。

### ●青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の増減及び青森県市町村職員退職手当組合同規約の変更について

構成団体である公立金木病院組合が平成24年3月31日をもって解散し、同年4月1日からつがる西北五広域連合が加入することに伴い、青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の増減及び青森県市町村職員退職手当事務組合同規約の変更について関係地方公共団体と協議する必要があるため。



## 補正予算（平成23年度）

### 一 般 会 計

予算の総額から歳入歳出それぞれ1億8,253万9,000円を減額し、総額を161億3,989万2,000円とする。

#### 質 疑

**問** 農林水産業費のパイプハウス復旧支援対策事業費は市単独なのか。

**答** 市単独事業である。

**問** 「歴史の道」遊歩道整備工事の内容は。

**答** 散策のための木道や観光看板設置などである。

### 国民健康保険特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ2億740万4,000円を減額し、総額を42億4,573万9,000円とする。

## 介護保険特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ2,940万7,000円を追加し、総額を32億8,113万5,000円とする。

### 質 疑

**問** 第5期介護保険計画での財政安定化基金貸付金返済の見通しは。

**答** 第4期での8,200万円の借り入れを第5期において3カ年分割で返済を行い、新たな借り入れが発生しないことを目標に計画されているが、大幅な介護サービスの充実等がある場合には、借り入れをお願いする可能性は否定できない。

## 後期高齢者医療特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ675万2,000円を減額し、総額を2億4,094万9,000円とする。

### 質 疑

**問** 平成24年度保険料改定の審議経過について説明せよ。

**答** 広域連合において審議されているが、税率等の変更はないが保険料上限は引き上げられる予定である。

## 国民健康保険診療施設事業診療所特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ730万4,000円を減額し、総額を3億6,366万3,000円とする。

## 学校給食センター特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ728万5,000円を減額し、総額を3億8,294万4,000円とする。

### 質 疑

**問** 学校給食における放射能測定実施についての見解は。

**答** 地場産品等については県及び市でサンプル測定を行っており、加工物等についても加工・流通の各業者において測定を行い安全であるとの前提の下に対応しているため、現在は実施を考えていない。

## 水道事業会計

県からの依頼により施工した支障物件の移設等に要した費用及び人件費の精査等により行うものである。

### 質 疑

**問** 工事受託料減額の内容は。

**答** 県発注の金屋・尾上線交通安全施設整備工事に伴う消火栓や給水管の移設工事、及び本町地区の消火栓移設工事について工事費精査等による減額である。

## 下水道事業会計

一般会計の当該企業会計に繰り入れされる補助金及び出資金の精査、並びに企業債に対する支払利息及び人件費の精査等により行うものである。

### 質 疑

**問** 営業外収益が660万7,000円減額になった理由は。

**答** 地方公営企業繰出金を算定するための繰出基準の改正等によるものである。

## 財産区一般会計

荒田、大坊、柏木町、平田森、新館、沖館、原田、碓ヶ関財産区一般会計

.....

## 補正予算（平成24年度） （最終日追加提案）

### 一 般 会 計

歳入歳出予算総額にそれぞれ401万2,000円を追加し、総額を163億5,401万2,000円とする。歳入は財政調整基金繰入金として追加し、歳出では診療所特別会計繰出金として追加する。

## 国民健康保険診療施設事業診療所特別会計

歳入歳出予算総額にそれぞれ9,381万3,000円を追加し、予算の総額を4億6,190万3,000円とする。

# 予算特別委員会

平成24年度一般会計予算

## 総額163億5千万円

(前年度比2.1%増)

予算特別委員会は、3月13日・14日・15日の3日間、平成24年度予算案について、審査しました。

議員20名全員を委員とし、委員長に齋藤 剛委員、副委員長に小野長道委員が指名推選されました。

各委員から活発な質疑が行われた結果、一般会計と国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療特別会計は賛成多数で、その他会計予算案は全会一致で可決されました。

(※質疑内容は要約し、抜粋して掲載しています。)



## 一般会計

### 歳入全般

**問** 農家の減収状況を見込んでの市税の積算か。

**答** 総じて農業所得については3割程度の減収で積算している。

**問** 市民税滞納繰越分はどのように確保するのか。

**答** 督促状の交付で促し、それでもお支払いいただけない場合は給与停止・預金等の差し押さえをすることもある。

## 歳出全般

### 総務費

**問** 尾上庁舎外装改修工事は急を要するのか。

**答** 経済性を考え劣化の小さいうちに補修するため。

**問** 久吉たけのこ温泉改修工事後は町会で管理を受けるのか。

**答** 平成25年4月から久吉町会が指定管理をする予定である。

### 民生費

**問** 放課後児童対策委託料の配分は。

**答** 10クラブのうち9クラブを対象とし、新設に250万と100万、残り7クラブにそれぞれ50万円である。

## 衛生費

**問** 黒石地区清掃施設組合を脱退し弘前地区環境整備事務組合に統一してはどうか。

**答** 脱退には構成全市町村の了解を得る必要があるため難しい。

## 農林水産業費

**問** 新規就農に関するそれぞれの事業の関連性は。

**答** 土地の賃借料の一部を補助する新規就農支援事業補助金、不安定な収入を5年間援助する青年就農給付金、機械購入などの経費の一部を助成する新規就農施設等整備事業補助金があり、それぞれの諸条件を満たすことにより補助金を受けることが可能である。

## 商工費

**問** 多重債務者対策貸付金は回収できるのか。

**答** 貸付することにより多重債務者が立ち直ることを期待し予算化したものである。市の貸付金は運営する消費者信用生活協同組合より1年後には繰り入れとなる。

## 土木費

**問** 橋りょう長寿命化修繕計画策定委託料とは。

**答** 市内に15m以上ある58橋の点検を終え、修繕するための計画書をつくるものである。

## 消防費

**問** 消防が広域化になることにより消防団の対応に変化があるのか。

**答** 今回の広域化に関しては、消防団は対象になっていないので対応に変化はない。

## 教育費

**問** 奨学貸付金の利用者数、償還期間の利率等は。

**答** 償還期間10年。年2回か1回の返済方法になる。今回は継続・新規合わせて65人の利用者を見込んでいる。

### 反対討論あり

評価できる側面がある一方、市民の暮らしや営業にとって削減された予算も数多く、常に計画性を持ち議会側に事業周知、判断に要する議論時間確保などもろもろの事情から反対する。

### 賛成討論あり

財政規律を保ちながらも市の経済活性化と長期総合プランを推進するため、各所に創意工夫が見受けられる。市民生活の安全・安心、福祉施策の充実、雇用・経済の観点からも健全財政を目指すという観点からも適切な予算であり賛成する。

# 特別会計

## 国民健康保険特別会計

**問** 予算が約7,500万円も減額になっている原因は何か。

**答** 人口減もあるが国保加入している方の減少もある。

### 反対討論あり

平川市の税率は現行と変わらぬが、困窮している被保険者にとって重税感はぬぐいきれるものではないため反対する。

### 賛成討論あり

保険税率を据え置き、税負担増加を抑えることに重点を置き国保事業が健全に運営されることを考慮したものであることから賛成する。

景気低迷による税収の伸び悩みなど厳しい財政状況の中で、医療費総額の確保を優先としたものであることから賛成する。

## 介護保険特別会計

**問** 平川市で保険料の未納者は何人いるのか。

**答** 昨年度で287人である。

### 反対討論あり

平川市の第1号被保険者保険料基準月額が、現行から960円上がり5,920円、19.4%引き上げになったことから反対する。

### 賛成討論あり

介護を必要とする人々が安心してサービスを受けられることはもちろん、家族の精神的負担軽減がなされ、市民と協力しながらの姿勢も見受けられることから賛成する。

市民が安心して暮らせるために必要な介護のサービス量を確保するとともに、要介護者とならないための介護予防にも配慮されていることから賛成する。

## 後期高齢者医療特別会計

**問** この保険制度は廃止するという話であったが、いつまで続くのか。廃止後に代替りの保険制度ができるのか。

**答** 国でも当初平成27年度までという話であったが、具体的にどうなるのか情報がない。

### 反対討論あり

賦課限度額が50万円から55万円に引き上げになることから反対する。

### 賛成討論あり

保険料上昇を抑制するため、剰余金、財政安定化基金1億239万円を活用し、保険料負担増加を抑えており、全体的な保険料の公平感に配慮していることもあり賛成する。

## 国民健康保険診療施設事業診療所特別会計

**問** 平川診療所新築事業について予算執行前に議会側と話し合いをする余地はあるのか。

**答** 今議会において予算可決後、今後の経営状況等について早い機会に議員の皆様説明する。

## 学校給食センター特別会計

**問** 常勤的非常勤、パートなど職員の身分の違いをどのように解消するのか。

**答** 常勤的非常勤職員は合併前から採用されており、定年まで採用の契約のため保障しなければならない。

## 尾上地区住宅団地温泉事業特別会計

**問** 温泉を利用している住宅団地に組合を設立し、管理させていく話し合いをしているか。

**答** 宅地分譲時からの約束事であるとの温泉受益者側の感情的な問題もあり協議は平行線のままである。

## 下水道事業会計

**問** 災害時の緊急対応はどのように考えているのか。

**答** 耐用年数40年が経過してくる平成33年度頃をめどに、国の補助事業等を利用し耐震化した更新事業を考えている。緊急時には職員が発電機等を利用して市民に安心して安全な水の供給を行う。

## 財産区

**問** 森林国営保険とは。

**答** 植え付け後20年間の森林に対し、山火事などによる損失を避けるため国が勧めている保険事業である。20年以上の財産区では独自に保険加入している町会もある。

## 平成24年度 一般会計当初予算

【歳入】

(単位：千円、%)

	本年度予算額	構成比	前年度予算額	増減額	増減率
市 税	2,187,369	13.4	2,186,018	1,351	0.1
地方譲与税	226,000	1.4	210,000	16,000	7.6
利子割交付金	4,500	0.0	5,000	△ 500	△ 10.0
配当割交付金	1,800	0.0	1,100	700	63.6
株式等譲渡所得割交付金	200	0.0	200	0	0.0
地方消費税交付金	270,000	1.6	282,000	△ 12,000	△ 4.3
ゴルフ場利用税交付金	13,000	0.1	13,000	0	0.0
自動車税交付金	46,000	0.3	50,000	△ 4,000	△ 8.0
地方特例交付金	11,000	0.1	51,000	△ 40,000	△ 78.4
地方交付金	8,070,000	49.4	8,070,000	0	0.0
交通安全対策特別交付金	4,600	0.0	5,500	△ 900	△ 16.4
分担金及び負担金	181,203	1.1	189,528	△ 8,325	△ 4.4
使用料及び手数料	106,841	0.6	116,326	△ 9,485	△ 8.2
国庫支出金	1,938,870	11.9	1,952,702	△ 13,832	△ 0.7
県支出金	1,081,596	6.6	1,171,477	△ 89,881	△ 7.7
財産収入	33,110	0.2	39,692	△ 6,582	△ 16.6
寄 附 金	2	0.0	2	0	0.0
繰 入 金	1,010,497	6.2	815,512	194,985	23.9
繰 越 金	1	0.0	1	0	0.0
諸 収 入	453,111	2.8	452,042	1,069	0.2
市 債	710,300	4.3	398,900	311,400	78.1
歳入合計	16,350,000	100.0	16,010,000	340,000	2.1

【歳出】

(単位：千円、%)

	本年度予算額	構成比	前年度予算額	増減額	増減率
議 会 費	177,389	1.1	216,326	△ 38,937	△ 18.0
総 務 費	1,830,643	11.2	1,784,564	46,079	2.6
民 生 費	5,063,135	31.0	5,146,385	△ 83,250	△ 1.6
衛 生 費	1,042,357	6.4	1,007,374	34,983	3.5
労 働 費	98,062	0.6	134,287	△ 36,225	△ 27.0
農林水産業費	1,088,991	6.6	755,452	333,539	44.2
商 工 費	501,429	3.1	519,294	△ 17,865	△ 3.4
土 木 費	1,615,470	9.9	1,487,526	127,944	8.6
消 防 費	722,398	4.4	734,541	△ 12,143	△ 1.7
教 育 費	1,465,025	8.9	1,262,732	202,293	16.0
災害復旧費	41,618	0.2	30,182	11,436	37.9
公 債 費	2,643,483	16.2	2,871,337	△ 227,854	△ 7.9
予 備 費	60,000	0.4	60,000	0	0.0
歳出合計	16,350,000	100.0	16,010,000	340,000	2.1

※構成比は、四捨五入のため積算が一致しない場合がある。

## 平成24年度 各種会計当初予算

(単位：千円、%)

会 計 名		予 算 額	増 減 額	増 減 率	
特別会計	国民健康保険	4,270,518	△ 75,072	△ 1.7%	
	介護保険	3,441,599	422,428	14.0%	
	後期高齢者医療	257,736	10,035	4.1%	
	診療所	368,090	△ 6,155	△ 1.6%	
	学校給食センター	359,194	△ 17,402	△ 4.6%	
	尾上地区住宅団地温泉事業	10,676	31	0.3%	
	簡易水道	18,892	△ 1,868	△ 9.0%	
企業会計	水道事業	事業収益	528,096	△ 5,331	△ 1.0%
		事業費用	462,304	△ 12,039	△ 2.5%
		資本的収入	26,606	202	0.8%
		資本的支出	255,150	△ 48,450	△ 16.0%
	下水道事業	事業収益	788,293	△ 10,340	△ 1.3%
		事業費用	923,097	△ 969	△ 0.1%
		資本的収入	508,884	10,478	2.1%
	資本的支出	722,414	△ 3,368	△ 0.5%	

(増減は対前年度当初予算比です。)

平成24年  
(3月議会)

## 第1回 定例会議決一覧表

議案 番号	議案名	本会議		常任委員会		
		結果	備考	付託先	結果	備考
<b>【条例案・条例改正案】</b>						
1	平川市介護保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	起立採決	教育民生	原案可決	挙手採決
2	平川市スポーツ振興審議会設置条例の一部を改正する条例案	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
3	平川市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
51	平川市国民健康保険診療施設条例の一部を改正する条例案	原案可決	記名 投票採決	付託省略		
<b>【その他】</b>						
4	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
5	市道路線の廃止について	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
6	市道路線の認定について	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
7	農地災害復旧事業の施行について	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
8	市有財産の無償貸付けについて	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
9	平川市尾上農村改善センター「さるか荘」及び平川市ふるさとセンターの指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
50	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の増減及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
<b>【予算案】</b>						
10	平成24年度 平川市一般会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
11	平成24年度 平川市国民健康保険特別会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
12	平成24年度 平川市介護保険特別会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
13	平成24年度 平川市後期高齢者医療特別会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
14	平成24年度 国民健康保険診療施設事業診療所特別会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
15	平成24年度 平川市学校給食センター特別会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
16	平成24年度 平川市尾上地区住宅団地温泉事業特別会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
17	平成24年度 平川市簡易水道特別会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
18	平成24年度 平川市水道事業会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
19	平成24年度 平川市下水道事業会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
20	平成24年度 平川市広船財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
21	平成24年度 平川市小和森財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
22	平成24年度 平川市荒田財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
23	平成24年度 平川市大坊財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
24	平成24年度 平川市柏木町財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
25	平成24年度 平川市大字大光寺財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
26	平成24年度 平川市平田森財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
27	平成24年度 平川市新尾崎財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
28	平成24年度 平川市新館財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
29	平成24年度 平川市沖館財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
30	平成24年度 平川市葛川財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	

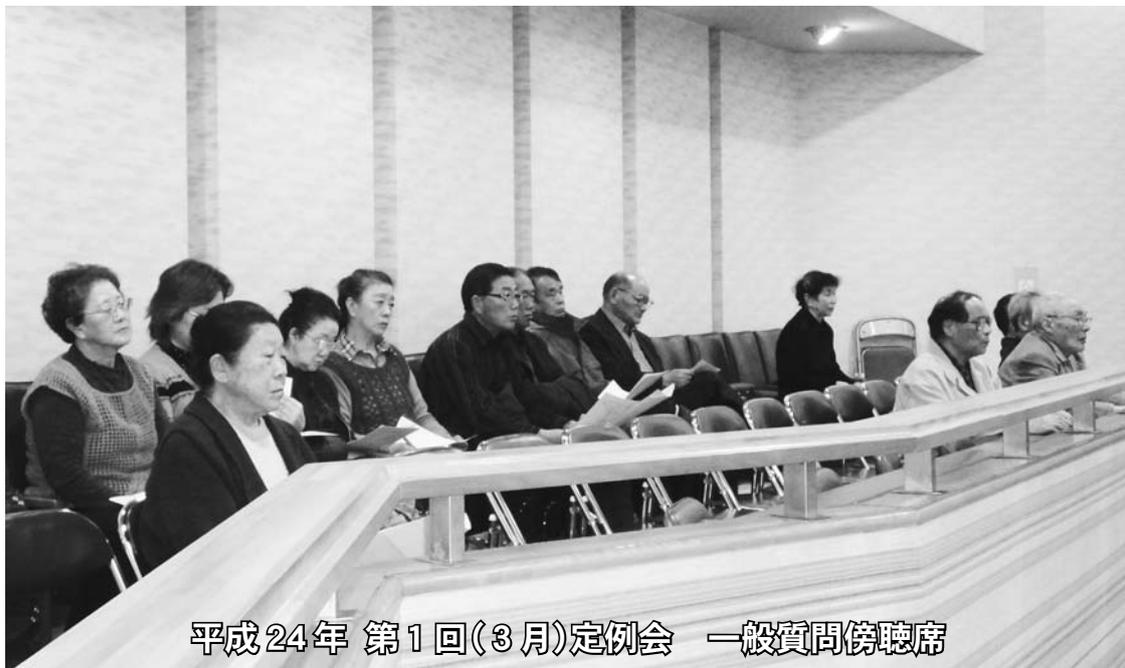
議案番号	議案名	本会議		常任委員会		
		結果	備考	付託先	結果	備考
31	平成24年度 平川市吹上・高畑財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
32	平成24年度 平川市原田財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
33	平成24年度 平川市碓ヶ関財産区一般会計予算案	原案可決	全会一致	予算特別	原案可決	
<b>【補正予算案】</b>						
34	平成23年度 平川市一般会計補正予算案(第6号)	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
35	平成23年度 平川市国民健康保険特別会計補正予算案(第3号)	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
36	平成23年度 平川市介護保険特別会計補正予算案(第3号)	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
37	平成23年度 平川市後期高齢者医療特別会計補正予算案(第1号)	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
38	平成23年度 平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計補正予算案(第2号)	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
39	平成23年度 平川市学校給食センター特別会計補正予算案(第3号)	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
40	平成23年度 平川市水道事業会計補正予算案(第4号)	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
41	平成23年度 平川市下水道事業会計補正予算案(第4号)	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
42	平成23年度 平川市荒田財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
43	平成23年度 平川市大坊財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
44	平成23年度 平川市柏木町財産区一般会計補正予算案(第2号)	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
45	平成23年度 平川市平田森財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
46	平成23年度 平川市新館財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
47	平成23年度 平川市沖館財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
48	平成23年度 平川市原田財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
49	平成23年度 平川市碓ヶ関財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
52	平成24年度 平川市一般会計補正予算案(第1号)	原案可決	全会一致	付託省略		
53	平成24年度 平川市平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計補正予算案(第1号)	原案可決	全会一致	付託省略		
<b>【報告】</b>						
1	専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて					
	・専決第10号 平川市税条例の一部を改正する条例	原案承認	全会一致			
	・専決第1号 平成23年度平川市一般会計補正予算(第4号)	原案承認	全会一致			
2	・専決第2号 平成23年度平川市一般会計補正予算(第5号)	原案承認	全会一致			
	専決処分した事項の報告について					
2	・専決第11号 損害賠償額の決定について					
<b>【請願】</b>						
1	TPPへの参加反対の意見書を求める請願	不採択	起立採択	建設経済	不採択	

**【おわびと訂正】** ひらかわ市議会だより第25号(平成24年3月15日発行)

- ・12ページ一般質問の質疑の中で、齋藤 剛議員の質問に対する市長答弁で「慢性疾患感謝」とありますのは「慢性疾患患者」の誤りでしたので訂正いたします。

# 市政に関する一般質問より

一般質問は、議員が行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について質問します。ここでは内容を要約して掲載しております。



平成24年 第1回(3月)定例会 一般質問傍聴席

## 1. 古川 敏夫 議員 (一括質問方式)

1. 福祉行政について
2. 地域活性化事業について

## 2. 石田 隆芳 議員 (一括質問方式)

1. 豪雪対策について
2. 中学校武道・ダンス必修化に向けた平川市の実施要領について

## 3. 山田 尚人 議員 (一問一答方式)

1. 平川市新庁舎建設について
2. 平川市の行政財産、普通財産の今後の計画について
3. 碓ヶ関地域国道7号にかかる湯ノ沢こ道橋の撤去について
4. 西の平団地 (市営住宅)について

## 4. 今 俊一 議員 (一括質問方式)

1. 豪雪対策本部について
2. 平川市の少子化対策について
3. 平川市立全小学校のトイレについて

## 5. 工藤 竹雄 議員 (一括質問方式)

1. 「人口減少と高齢化」の二大危機について
2. 市政懇談会での感想について

## 6. 福土 恵美子 議員 (一括質問方式)

1. 市の発注工事について
2. 雪害対策について
3. 職員採用について

## 7. 鳴海 伸仁 議員 (一括質問方式)

1. 平川市における6次産業化施設整備事業の考え方について
2. 農業施設の豪雪被害状況について
3. 運動施設整備事業について

## 8. 佐藤 雄 議員 (一括質問方式)

1. 平川診療所について
2. 黎明郷碓ヶ関診療所について

## 9. 齋藤 政子 議員 (一括質問方式)

1. 農業問題について

## 10. 齋藤 律子 議員 (一問一答方式)

1. 開かれた市政について
2. 豪雪対策について
3. 介護保険制度について

## 11. 成田 敏昭 議員 (一問一答方式)

1. 水道料金について



古川 敏夫 議員

## 1. 福祉行政について

**問** 平成 24 年度の重点事業について答えよ。

**答** 現在実施している市民の健康づくり事業のほか、生活習慣病・介護予防のためのスローピング講座開催、運動機能向上体操実施場所追加、認知症高齢者見守り事業等を実施する予定となっている。

**問** 市民の健康づくりについて、市長の考えを示せ。

**答** 医療機関、行政、地域が一体となった健康づくりを考えていきたい。

## 2. 地域活性化事業について

**問** 観客 10 万人規模のねぶたまつり開催実現のためにも電線地中化の実現を。

**答** 平賀駅からマルチ薬局までの区間は、平成 24 年度に現地測量、地下埋設物調査の設計予定である。

**問** マルチ薬局からバイパスまでの区間の電線地中化を国や県に要望を。

**答** 重点要望事項として県や東北地方無電中化協議会へ要望していく。



石田 隆芳 議員

## 1. 豪雪対策について

**問** 高齢者世帯、障害者世帯に対する除排雪対策と対応する機関は。

**答** 市では高齢者世帯、障害者世帯に対する除排雪対策は行っていない。除雪に関しては基本的に社会福祉協議会が対応し、平川市ボランティア連絡協議会が除雪を行った。緊急の場合は、まずは地域の状況を把握している民生委員、行政委員に相談されるとよいのではないかと。

## 2. 中学校武道・ダンス必修化に向けて

**問** 柔道指導時の事故を防ぐためにも、専門の外部指導者導入の再考をしたのか。

**答** 外部指導者について検討しているが導入まで至っていない。

**問** 使用する畳、柔道着用意はどのようにするのか。

**答** 柔道導入予定の 4 校のうち、3 校で各 72 畳確保する予定である。柔道着は 1 学級分 40 着(碓ヶ関中は 30 着)用意し、授業ごとに使用するため着まわしとなるが、使用後は各校で洗濯し管理することとなる。





山田 尚人 議員



## 1. 平川市新庁舎建設について

- 問** ①庁舎内の検討委員会の経緯について。  
②防災拠点施設としての機能について。  
③耐震診断の結果を受けての改修について。

**答** ①耐震改修等における工法別費用の試算をもとに検討中である。  
②本庁舎は機能確保のため機材改修・施設設備について予算計上する。  
③耐震補強、建替えの費用算出と長期財政計画を含めながら検討中。

## 2. 平川市の行政財産、普通財産の今後の計画について

**問** 今後の市が保有する土地の利活用の考えについて示せ。

**答** 今後も積極的に売却を進め、不用財産をなくしていく考えである。

## 3. 碓ヶ関地域国道7号にかかる湯ノ沢こ道橋の撤去について

**問** これまでの経過と今後の撤去計画について。

**答** 昭和50年奥羽線複線化に伴い旧碓ヶ関村が無償譲渡を受けたもので平成19年から国土交通省へ撤去をお願いしている。

## 4. 西の平団地（市営住宅）について

- 問** ①建設年度、耐震年度、入居状況について。  
②改修及び新築について。

**答** ①1号棟から5号棟まで昭和54～56年度建築。平成9年度耐震診断では問題なし。全80戸のうち4戸が空室となっている。  
②平成24年度から27年度までの4ヵ年で内装・外装の改修工事を行う計画である。



今 俊一 議員



## 1. 豪雪対策本部について

- 問** ①対策本部設置基準とその運用について。  
②豪雪対策の内容について。

**答** ①青森県地域防災計画で示す警戒積雪深を超えた場合を目安とし、地域の状況等を勘案し設置時期を失することのないよう対応していく。  
②民生委員、町会長、市民からの情報や対応を対策本部に報告。市では要援護者台帳の整備を進め支援体制を構築していく。

## 2. 平川市の少子化対策について

- 問** ①現行における市の少子化対策は。  
②少子化に対する市の今後の施策と新たな専門機関の創設について。

**答** ①各種検診事業実施、第3子保育料無料化・出産祝金事業等を行っている。  
②現在の共通部分の多い事業の窓口一本化など利用者の利便性を考えた対策も実施可能であり、専門機関は計画的に実行する必要がある。

## 3. 平川市立全小学校のトイレについて

**問** 和式トイレの改修について。

**答** 小学校11校のうち、3校が和式トイレのみであった。洋式化について前向きな姿勢で協議し取り組んでいく。



工藤 竹雄 議員

## 1. 「人口減少と高齢化」の二大危機について

- 問** ①少子化対策事業の効果が出生率に反映されているか。  
②寝たきりにならず日常を健康体で生活できる「健康寿命」の対策について。

- 答** ①出産祝金、現物給付事業等を実施しているが、事業を実施して日が浅く出生率への反映は見えていない。  
②当市の対策として運動、栄養、保健指導等各種事業を実施している。

## 2. 市政懇談会での感想について

- 問** 基本理念の実現に反映されるか。

- 答** 16会場、延べ310名の市民の方々と懇談し、約300件の意見・提言・要望が出された。それらを少しずつでも実現していくことにより、おのずと市民や地域、産業がきらめくまちづくりができるものと考えている。



福士恵美子 議員

## 1. 市の発注工事について

- 問** 行政指導について。

- 答** 住民等からの苦情がないよう請負業者へ注意を促している。監督職員や業者に対し指導していく。

## 2. 雪害対策について

- 問** ①市内の各学校の状況について。  
②猿賀小学校対策について。  
③通学路及び歩道確保について。

- 答** ①人的被害なし。窓ガラス破損2枚程度。校舎内の水漏れ3校。  
②水漏れが数箇所が発生し大変な状況にある猿賀小学校では、平成25年度に予定している基本調査を早急に対応したい。  
③通学路における児童・生徒の安全確保について各校に通知するとともに、土木課と協議しながら必要箇所の除雪を行っている。



## 3. 職員採用について

- 問** 採用一次試験日の3市（弘前・黒石・平川）同日実施について。

- 答** 来年度の採用試験に向けて十分協議したい。



鳴海 伸仁 議員



## 1. 6次産業化施設整備事業の考え方について

**問** 6次産業化の専門担当者の育成を図る必要があるのではないかと。

**答** 県では21あおり産業総合支援センターにアドバイザーを置き、団体がアドバイスを受ける体制をとっている。

**問** 平川市における6次産業化を市長はどう考えているのか。

**答** 国の補助金を受けた団体に対し、かさ上げ補助や運転資金の借入利子助成を行い支援したい。

## 2. 農業施設の豪雪被害状況について

**問** 県、市の支援等について。

**答** 2月23日現在ハウス被害は16棟である。施設復旧費の3分の1を助成する補助制度を計上している。2月7日市内13箇所のリンゴ被害状況は雪下ろし形跡がない地域で30～50%の枝折れ、裂開が確認された。融雪剤購入経費助成、農道除雪補助金についても追加措置する。

## 3. 運動施設整備事業について

**問** ①おのえスポーツセンター野球場をメイン球場とするのか。

②平賀総合運動施設をどのような位置づけで施設整備するのか。

③平賀グランド今後の利用、整備計画について。

**答** ①おのえスポーツセンター野球場を整備しメインの野球場とする。  
②市民の健康づくりの場として、それぞれの機能を維持しつつ継続した活用をしていく。

③市内の各種大会等での利用が計画されている。また第2期では400mトラックの陸上競技場が整備予定である。

## 1. 平川診療所について

**問** ①健全化経営に関する経過を示せ。

②医療機関の環境について。

③基幹的診療所の運営について。

**答** ①高額保守契約廃止、職員数減等による歳出削減に取り組むとともに内視鏡導入による検査件数増加を図るなど、収入の確保、利用者増に努める。  
②薬の院内交付、各種検査の迅速化、循環バス無料利用券交付など患者の負担軽減をはかり、市立の診療所として地域住民に初期医療を提供していく。

③市の診療所としての役割を自覚し、職員の資質向上、診療体制強化の検討などにより地域住民の健康を守ることに努めたい。

## 2. 黎明郷碓ヶ関診療所廃止について

**問** ①署名はするが実際は診療所を利用していない実態について。

②医療機関選択の自由について。

**答** ①医療保険全体の碓ヶ関診療所での地元利用率について詳細資料はないが、診療報酬の大半を占めると見込まれる後期高齢医療などは、もっと高い利用率と推察する。診療所設置は決定しているので、地元住民にはぜひ利用していただきたい。

②平川市内でも高齢化率が高い碓ヶ関地域においては、診療所設置の必要性は特に高いと考える。地域住民の切実な要望に応じた形で設置を決断したものである。



佐藤 雄 議員



齋藤 政子 議員

## 1. 農業問題について

**問** ①リンゴ樹の被害と対策について。

イ. 農道の除雪全般と融雪剤購入費助成について。

ロ. 枝折れ、裂開の実態調査と対策について。

**答** イ. 市による幹線農道除雪は2月20日より、枝線については各地区の農道除雪組合等に補助金を交付しお願いしている。融雪剤購入経費助成は1反歩あたり2袋を限度とし、20キロ入り1袋につき200円を市が助成する。

ロ. J A及び県と合同で、被害状況調査を実施することとなっている。被害拡大を防ぐため、融雪剤経費の助成をする。減収対策については、リンゴの生育状況を見守りながら関係機関と連携し対応したいと考えている。

**問** ②パイプハウス被害と対策について。

イ. 各市町村の実数と平川市の突出した原因は何か。

ロ. 早期対策と市民に周知徹底を。

**答** イ. 当市は比較的積雪量が少なく「冬の農業」として施設園芸に取り組み、ハウス設置促進をしてきた。春の農作業の土づくりのためビニールをかけたまま冬を過ごす農家が多い現状であったため、大雪低温により雪がパイプハウスから降りなかったことが原因と推測される。

ロ. 施設復旧費の3分の1を助成する補助制度を計上し、毎戸に回覧して補助事業制度の周知を図ることとしている。



齋藤 律子 議員

## 1. 開かれた市政について

**問** ①情報公開度「青森県内市の部」最低についての見解を問う。

②開かれた市政を目指すための今後の取り組みについて。

**答** ①結果を真摯に受け止め、情報公開を前向きに検討していく。

②議会情報の公開手段等について議員に検討していただく。

## 2. 豪雪対策について

**問** ①豪雪対策本部設置が遅いのではないか。

②平賀地区の雪置き場について。

③除排雪に対する支援制度について。

**答** ①県の警戒積雪深を目安のひとつとし、市内地域の状況を勘案し決定したものである。

②市内4箇所確保し、広報・ホームページ等で周知をしている。

③町会単位の組織設立を促進し、行政との連携支援体制を構築したい。

## 3. 介護保険制度について

**問** ①第5期事業計画策定にあたっての情報公開について。

②総合事業の実施について。

③「24時間短時間訪問」や「45分で生活援助」について。

④介護保険料の大幅な値上げについて。

**答** ①運営協議会において了承後、次期から公開することとなる。

②実施については総合的に検討し、判断したい。

③採算が取りにくいと、事業者の推移を見守る必要がある。

④第4期での借入金償還など、今の方法で進めざるを得ない。





成田 敏昭 議員

## 1. 水道料金について

**問** 平賀、尾上地域と碓ヶ関地域の水道料金格差について。

**答** 口径 20 ミリ、水量 20 m<sup>3</sup> の場合、平賀・尾上地域と碓ヶ関地域の水道料金には 1,804 円の差がある。

**問** 水道料金の地域格差の是正について。

**答** 市内格差なく同一であることが理想的だが、平賀・尾上地域は津軽広域水道企業団、碓ヶ関地域は久吉ダム水道企業団から水道供給を受けている。施設の整備・管理費用が違う 2 つの企業体が経営しており、それぞれの議会において審議の上、決定されている水道料金であるため難しい問題である。今後はできるだけ格差が拡大しないよう、久吉ダム水道企業団、大鰐町と協議を重ねていきたい。



津軽広域水道企業団：弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市（平賀、尾上地域）、青森市、藤崎町、田舎館村、板柳町、鶴田町で組織され、浅瀬石川ダムを水源とする。

久吉ダム水道企業団：平川市（碓ヶ関地域）・大鰐町で組織され、久吉ダムを水源とする。

# 議員全員協議会開催

平成 24 年度第 1 回議員全員協議会が 2 月 27 日に開催されました。碓ヶ関診療所について市長から概要等の説明があった後、議員から活発な意見がだされました。



### 請願書・陳情書の出し方

請願書・陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ① 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に、分かりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、請願（陳情）者の住所、氏名（法人の場合は、その名称及び代表者氏名）を書いて必ず押印してください。
- ③ 請願の場合は、一人以上の紹介議員が必要になります。紹介する議員は、署名または記名押印してください。
- ④ 紹介議員が付かないときは陳情書としてください。
- ⑤ 道路等は簡単な地図・略図・図面等をつけてください。

# 総務企画常任委員会

## 所管事務調査報告

### ●調査期日

平成24年3月22日（木）

### ●調査場所

- (1) あすなる理研(株) (旧小国小・中学校)
- (2) 碓ヶ関保健センター

### ●調査目的

- (1) 市有財産貸付状況確認
- (2) 碓ヶ関診療所現地調査

### ●出席委員

齋藤 政子、古川 昭二、田中 友彦  
齋藤 剛、小笠原勝則、佐々木利正

(計6名)

### ●欠席委員

佐藤 雄

(計1名)

### ●説明者

- (1) あすなる理研(株)担当

あすなる理研(株) 代表取締役  
経済部農林課長  
経済部商工観光課長  
経済部商工観光課商工係長

木村 諄光  
齋藤久世志  
原田 耕一  
小田桐功幸

- (2) 碓ヶ関診療所担当

総務部長  
総務部総務課参事  
碓ヶ関総合支所長  
市民生活部民生保護課長

古川 鉄美  
白戸 照夫  
花岡 敏則  
清藤 繁

### ●委員長所管（要約）

市有財産無料貸付による、平川市との共同研究の「そばもやし」生産の現状、碓ヶ関診療所設置予定である碓ヶ関保健センターの開設前における課題調査の実施結果について。

水耕栽培は大掛かりな設備、常時水が流れているというイメージであったが、教室に暗幕をし、室温を24度に設定、水分を調整しながら与えるという、いたってシンプルな栽培方法であった。「そばもやし」に含まれるオルニチンという成分は、ビタミンCとともに摂取すると大変健康によいとされているそうで、そばを転作作物として栽培し、平川市産のそばの実による「そばもやし」とリンゴを組み合わせた特産品メニュー・地産地消の展開などを期待したい。

碓ヶ関診療所設置予定である碓ヶ関保健センターは、診療を行うには十分な広さと間取りであり、すぐにでも開設できるものであったが、薬剤の受け渡し場所・方法について検討すべきとの委員からの声があった。地域の医療施設として、細やかな対応を期待したい。

「そばもやし」の普及、診療所受診率アップのための医療サービスの充実について、市当局とともに今後の動向を注視していきたいと思っている。



あすなる理研



碓ヶ関診療所

# 教育民生常任委員会

## 所管事務調査報告

### ●調査期日

平成24年3月23日（金）

### ●調査場所

平川市立小和森小学校、松崎小学校、猿賀小学校

### ●調査目的

今冬の学校における雪害調査のため

### ●出席委員

福士恵美子、山田 尚人、齋藤 律子  
対馬 實、今 俊一 （計5名）

### ●欠席委員

大澤 敏彦 （計1名）

### ●説明者

各小学校校長及び教頭先生  
平川市教育委員会学校教育課長 山田 幸喜  
学校教育係長 齋藤 茂樹

### ●副委員長所管（要約）

雪害被害が甚大な3校を対象に、雪害による被害を受けた学校の現状等を現地調査した。

**小和森小学校** 特に水漏れ被害の大きかった販売部においては、販売部が活動休止に追いこまれ児童の自主性が損なわれていた。また、ランチルーム前の廊下では、被害拡大防止で天井材をはがし廊下には大量のバケツで水受けしており、教職員が対応に追われていた。

**松崎小学校** 校舎裏手にある施設を調査した。施設は貯水槽及び電気キュービクルであり、それらを防護する柵が校舎からの屋根雪落下で曲がっていた。この雪害に対して、防護柵の強化を施す説明があったが、委員より抜本的な解決策として、屋根に雪止めの設置を求める意見があった。

**猿賀小学校** ここは被害が甚大であったことから先月委員長と緊急調査をしていた。その時点から更に被害が拡大されており、教頭先生から被害報告及びその対応、学校教育課からそれに対する予算説明があった。

今冬の雪害において各学校、学校教育課では、生徒の安全・学ぶ環境確保に尽力されており、我々も関係各機関と連絡を取り合い、1日も早く原状回復し、安心して学べる校舎にしなければならないと思った。



小和森小学校



松崎小学校



猿賀小学校

# 建設経済常任委員会

## 所管事務調査報告

### ●調査期日

平成24年4月5日（木）

### ●調査場所

リンゴ園地雪害現場（尾上地域）  
土砂災害現場（碓ヶ関、尾崎、広船、公営墓地）  
碓ヶ関小学校、保健センター

### ●調査目的

豪雪によるリンゴ園地被害状況、土砂災害等

### ●出席委員

小野 長道、成田 敏昭、小田桐信勝  
工藤 竹雄、石田 隆芳（計5名）

### ●欠席委員

古川 敏夫、鳴海 伸仁（計2名）

### ●説明者

平川市建設部土木課長 鶴田 文明  
平川市経済部農林課長補佐 大湯 幸男  
平川市碓ヶ関総合支所市民生活課長  
兼碓ヶ関診療所開設準備室長 狩野 真

### ●委員長所管（要約）

雪も落ち着き、春の足音がそこまで聞こえていた矢先、大雨・強風により土砂災害や小学校屋根破損が発生した。その詳細を把握し、関係機関と協議するために緊急ではあったが所管事務調査を実施した。

リンゴ園地雪害調査。雪切りや融雪剤散布などが被害の大小にも現れているようであった。

強風で屋根のトタンが吹き飛ばされた碓ヶ関小学校の被害は3回目であるそうで、抜本的な解決策をもって修繕していただきたい。

碓ヶ関診療所は、工事も順調に進み1日も早い開業が待たれる状態であった。

碓ヶ関鯨森・永野地内土砂災害現場は、思っていたよりも規模が大きく被害者がいなかったことが何よりであった。

リンゴ園地における土砂災害調査では市当局も関係機関と調整しているようであるが、災害認定は難しいようである。

公営墓地の土砂災害現場では、二次災害の恐れが危惧され、担当部署に働きかけたい。

今回の調査において、同じ場所・箇所では災害が数回発生しており、一時しのぎの対策ではなく、恒久的な対策を施すよう担当部署と協議して進めていかなければならないと思っている。



碓ヶ関小学校



碓ヶ関土砂災害



リンゴ園地

## \* 議会の動き \*

### 平成 24 年

- |   |   |
|---|---|
| <p>3月 1日 平成 23 年度青森県立柏木農業高等学校卒業証書授与式に議長出席<br/>         〃日 平成 23 年度青森県立尾上総合高等学校卒業証書授与式に議長出席<br/>         10日 平成 23 年度平川市連合婦人会総会に議長ほか出席<br/>         11日 青森県東日本大震災追悼式・復興祈念式典に議長出席 (八戸市)<br/>         18日 緑青園 1・2・3 月期誕生会及びボランティア感謝と交流の集いに議長ほか出席<br/>         〃日 第 3 回碓ヶ関地域芸能発表会に副議長出席<br/>         21日 黒石警察署長歓送迎会に議長出席 (黒石市)<br/>         22日 総務企画常任委員会所管事務調査<br/>         〃日 黒石記者クラブ歓送迎会に議長出席 (黒石市)<br/>         23日 教育民生常任委員会所管事務調査<br/>         25日 平川市消防団出初式に議長ほか出席<br/>         30日 議会運営委員会<br/>         4月 5日 建設経済常任委員会所管事務調査<br/>         7日 平成 23 年度ねぶた運行実行委員会定時総会懇親会に議長出席<br/>         12日 平成 23 年度国道 7 号整備促進期成同盟会監査会に議長出席<br/>         13日 身体障害者福祉会総会に議長出席<br/>         15日 第 6 回平川市交通安全母の会総会に議長出席<br/>         17日 平川カントリーエレベーター竣工式並びに祝賀会に議長出席<br/>         18日 平川市納税貯蓄組合連合会総会に議長出席<br/>         19~20日 第 64 回東北市議会議長会理事会及び総会に議長、事務局長出席 (山形市)<br/>         20日 平成 23 年度平川市観光協会総会に副議長出席<br/>         〃日 自衛隊第 39 連隊長を囲む夕べに議長出席 (弘前市)<br/>         21日 平川市文化協会第 7 会総会に議長出席<br/>         25日 平成 23 年度平川市老人クラブ連合会総会に議長出席<br/>         〃日 青森県市議会議長会事務局長会議に事務局長出席 (青森市)<br/>         26日 平成 24 年度青少年育成平川市民会議総会に議長ほか出席<br/>         28日 第 31 回おのえ花と植木まつり開会式に副議長ほか出席<br/>         〃日 平川市読書推進運動協議会第 7 回総会に議長出席</p> | <p>29日 平成 24 年度青森県南黒地区消防協会観閲式に議長ほか出席 (大鰐町)<br/>         〃日 平川市遺族会総会に議長出席<br/>         5月 3日 猿賀神社崇敬会大祭並びに崇敬会総会に議長出席<br/>         5日 第 7 回平川市子どもフェスティバル開会式に議長出席<br/>         〃日 第 6 回平川市子ども会育成協議会定時総会に議長出席<br/>         7日 碓ヶ関診療所開所式に議長ほか出席<br/>         11日 平川市交通安全協会定時総会に議長出席<br/>         12日 櫻田誠一氏のぶ会に議長ほか出席<br/>         〃日 平成 24 年度平川市連合 P T A 定期総会に議長出席<br/>         15日 平成 24 年度南黒食品衛生協会定時総会並びに懇親会に議長出席<br/>         16日 議会広報特別委員会<br/>         〃日 平成 24 年度黒石地区交通安全協会通常総会に議長出席 (黒石市)<br/>         17~18日 青森県市議会議長会第 1 回定期総会に議長、事務局長出席 (十和田市)<br/>         22~23日 県選出国会議員との懇談会、並びに第 88 回全国市議会議長会総会に議長、事務局長出席 (東京都)<br/>         24日 平成 24 年度平川市商工会通常総会懇親会に議長出席<br/>         26日 「白岩まつり 2012」開会式に議長ほか出席<br/>         〃日 平成 23 年度第 4 回 N P O 法人平川市体育協会通常総会に副議長出席<br/>         28日 株式会社ホテルアップランド南田温泉創業四十周年記念祝賀パーティーに議長ほか出席<br/>         〃日 平成 24 年度公益社団法人平川市シルバー人材センター定時総会に議長出席<br/>         〃日 有限会社おのえ企画第 23 期定時総会懇親会に副議長出席<br/>         29日 平成 24 年度平川市明るい選挙推進協議会総会に議長出席<br/>         〃日 議会広報特別委員会<br/>         30日 森内健一氏第 17 回濫川傳次郎賞受賞祝賀会に副議長出席<br/>         〃日 平成 24 年度平川市建設協会通常総会に議長出席<br/>         31日 国道 7 号整備促進期成同盟会通常総会に議長出席 (弘前市)</p> |
|---|---|

# 議会を傍聴してみませんか

定例会は 3 月、6 月、9 月、12 月に行われます

詳しくは議会事務局まで 電話 (0172) 44-1111 (内線 1511)

※ 3 月議会では 39 名の方が傍聴されました。

### ◆◆ 編集室から ◆◆

便利な世の中だからいいのか？昔の不便な時代が良かったのか？

私は戦後生まれの団塊世代のド真ん中だから、少々昔といっても 5、60 年くらい前。母乳も飲めた、食べる物もあった、泥んこ遊び、アケビ取り、桑の実で唇や指が紫色になり何日もとれなかったり、かくれんぼして干餅で腹ごしらえ、水遊びをして芋掘りなど、お金はないけれども楽しかったし友達の和もあって仲よくしたものだ。

金の卵と言われ、やろうと思えばどんな仕事もあった。春・秋の農繁期に 1 カ月ずつ仕事を休んでも「また来いよ」と言われるほど景気がよかった。先輩ぶって後輩を引き連れて給料を全部使っても何ともなかった。明日から貧乏になるだけだから 1 日だって王様気分だぞ。

そんな世の中、いいとも言えないかもしれないけれど、社会保障と税の一体改革もできない赤字大国。昔の人々は天国からどのように見ているだろう。 (齋藤 剛)